



この度、画家加藤 K のライフワークである「写真」の個展を、K.Art Studio で開催致します。
日々の日常で出会った「面白い」と感じた人工物、自然物を「画家」の眼、主観で切り取った写真で構成された写真展になります。面白いと感じた「人工物」「自然物」の風景というレディーメイドを、画家の主観で撮影、切り取るにより初めて「作品」となります。
加藤 K の日常に潜む「小宇宙」を感じていただければと考えています。

「YOBITSUGI COSMIC」展に寄せて

この度、K.Art Studio では、画家加藤 K による写真展、「YOBITSUGI COSMIC」展を開催いたします。

私は、画家活動する傍ら、映像作品、サウンドアート、写真作品も制作してきました。今回は、私の「写真」作品に焦点を当てた展示になっています。私が、幼いころから育った地元名古屋市南区の「YOBITSUGI (呼続)」の街を中心に、鉄道、影、日常風景等を画家の目線で切り取った写真展になります。モチーフの風景は、自然物、人工物といった、レディーメイドの風景がほとんどで、画家の目線で切り取る(撮影する)ことにより初めて、「作品」となります。レディーメイドといえ、マルセルデュシャンの「泉」が有名ですが、私も、この「レディーメイド」の視点に大きく影響を受け、例えば高速道路を、そのまま美術館にもって行ってタイトルをつければ、立派な巨大作品になるのでは? と思います。サウンドアートでも、「レディーメイド」的視点は貫かれており、「ゲームセンター」「工事現場」「ラジオのノイズ」「鉄道の音」等、レディーメイドのモチーフを、作者の主観で、レイヤー状にミックスすることにより、より多重的サウンドアートとなります。また、自分が出かけ、帰宅するまでの耳に入る音を一つのサウンドアートにすれば、非常に面白い作品になるのではと思います。まさにアンディーウォーホルの、エンパイアステイトビルディングを定位置から撮り続けた映画作品等にも通じる視点ともいえるかもしれません。また、私は、絵画制作においては、何かを「感じながら描く」ことを重要だと考え、制作は、ある種、シャーマンの側面がある、と考えます。私の住む呼続近辺は、「私鉄」「地下鉄」が最寄りであり、その鉄道利用中に巡り合う、自然物、人工物、影等に興味を持ち、近年性能も非常に向上したタブレット端末で、それらのモチーフを撮影することをライフワークとしてきました。本展で、私の住む「呼続という小宇宙」を中心とした風景から感じる、「何か」を、鑑賞者の皆様との間で共有できればと思います。

加藤K

2025 年 12 月 11 日～ 28 日

11:00 ~ 18:00

月火水休

K.Art Studio



〒457-0014 名古屋市南区呼続 2-4-5
Phone & Fax 052-821-2298
2-4-5 Yobitsugi Minami-ku Nagoya, Japan
www.k-artmarket.com info@k-artmarket.com

名鉄 名古屋本線[普通電車] 豊橋・東岡崎方面「呼続」駅下車 徒歩2分
地下鉄 名城線[環状線]「妙音通」駅下車 ②番出口 徒歩10分
「新瑞橋」駅下車 ⑦番出口 徒歩20分
桜通線[徳重方面]「新瑞橋」駅下車 ⑦番出口 徒歩20分

専用P1台(大型車不可) P=コインパーキング

お車のお客様 電柱看板横の路地を上がる

